

## 2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330341105	生徒指導・進路指導論（キャリア教育を含む。）	片岡 優介	✓		2	選択	2前期

## 科目の概要

生徒指導とは、児童生徒が、社会の中で自分らしく生きることができる存在へと、自発的・主体的に成長や発達する過程を支える教育活動のことである。なお、生徒指導上の課題に対応するために、必要に応じて指導や援助を行うことも含む。進路指導は、生徒が自ら将来の進路を選択・計画し、その後の生活によりよく適応し、能力を伸長するように教員が組織的・継続的に指導・援助する過程であり、長期的展望に立った人間形成を目指す教育活動である。それを包含するキャリア教育は、学校で学ぶことと社会との接続を意識し、一人一人の社会的・職業的自立に向けて必要な基礎となる資質・能力を育むことを目的としている。DP (1) 「本学の教育目標と教育方針の下に、「真心・努力・奉仕・感謝」の四大精神を实践している。」DP (3) 「保育士・幼稚園教諭・小学校教諭に不可欠な専門的知識・技能を身に付けている。」DP (5) 「社会的に自立して生きていく上で必要な建学の精神・社会人基礎力・pisa型学力・直観力・自然体を統合的に身に付けている。」を備えるために、この科目に真摯に向き合ってほしい。また、担当教員は、クリニックなどでの心理的な支援の経験があるので、心理的な支援の経験を活かして授業を行いたいと思います。

学修内容	到達目標
① 生徒指導、進路指導、キャリア教育の概要を学ぶ。 ② 2軸3類4層構造の特徴やチームによる生徒指導の特徴、いじめに関する生徒指導を学ぶ。 ③ 虐待に関する生徒指導を学ぶ。 ④ 自殺、不登校、自閉スペクトラム症に関する生徒指導を学ぶ。 ⑤ 様々な欲求や意思決定の特徴を学ぶ。 ⑥ 中学校への進学の特徴を学ぶ。 ⑦ 高等学校を卒業しての就職、大学を卒業しての就職、転職、失業の特徴を学ぶ。 ⑧ 仕事と家庭のバランスを学ぶ。 ⑨ 収入や生活費など生活に関係するお金、進路指導、キャリア教育における学校と家庭の連携を学ぶ。 ⑩ キャリアに関する社会の問題を学ぶ。	① 生徒指導、進路指導、キャリア教育の概要を理解できる。 ② 2軸3類4層構造の特徴やチームによる生徒指導の特徴、いじめに関する生徒指導を理解できる。 ③ 虐待に関する生徒指導を理解できる。 ④ 自殺、不登校、自閉スペクトラム症に関する生徒指導を理解できる。 ⑤ 様々な欲求や意思決定の特徴を理解できる。 ⑥ 中学校への進学の特徴を理解できる。 ⑦ 高等学校を卒業しての就職、大学を卒業しての就職、転職、失業の特徴を理解できる。 ⑧ 仕事と家庭のバランスを理解できる。 ⑨ 収入や生活費など生活に関係するお金、進路指導、キャリア教育における学校と家庭の連携を理解できる。 ⑩ キャリアに関する社会の問題を理解できる。

## 学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

## 学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	わかったことを記載することができている。 配布された提出物を用いて、評価します。
	働きかけ力	
	実行力	これからどんなことを学ぶとよいか記載することができている。 配布された提出物を用いて、評価します。
考え抜く力	課題発見力	わからなかったことを記載することができている。 配布された提出物を用いて、評価します。
	計画力	
	創造力	学んだことと実践を結びつけて記載することができている。 配布された提出物を用いて、評価します。
チームで働く力	発信力	考えたことを記載することができている。 配布された提出物を用いて、評価します。
	傾聴力	求められたことを記載することができている。 配布された提出物を用いて、評価します。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	レポートを期限までに提出することができている。 レポートを期限までに提出することができているかどうかで評価します。
	ストレスコントロール力	

## テキスト及び参考文献

必要に応じてお知らせします。

## 他科目との関連、資格との関連

カリキュラムツリーに基づくと、「生徒指導・進路指導論（キャリア教育を含む。）」は、「教職入門」、「道德教育の理論と実践」と関係する科目です。小学校教諭一種免許状を取得するために履修する必要があります。

学修上の助言	受講生とのルール
予習や復習をすると授業の内容が理解しやすくなるでしょう。	他の受講生の迷惑にならないようにしてください。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	0	①	⑥		
			②	⑦		
			③	⑧		
			④	⑨		
			⑤	⑩		
	平常評価	小テスト	0	①		⑥
				②		⑦
				③		⑧
				④		⑨
				⑤		⑩
レポート		50	①	⑥	レポートによって評価します。 レポートによる評価の内訳として、pisa型学力のうち、獲得を40%、活用を30%、解決を30%とします。	
			②	⑦		
			③	⑧		✓
			④	⑨		
			⑤	⑩		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	40	①	⑥	配布された提出物に記載された感想で評価します。		
		②	⑦			
		③	⑧		✓	
		④	⑨			
		⑤	⑩		✓	
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	⑥	以下の7つの観点それぞれに対して評価します。 主体性：わかったことを記載することができる。 配布された提出物で主体性を評価します。 実行力：これからどんなことを学ぶとよいかを記載することができる。 配布された提出物で実行力を評価します。 課題発見力：わからなかったことを記載することができる。 配布された提出物で課題発見力を評価します。 創造力：学んだことと実践を結びつけて記載できている。 配布された提出物で想像力を評価します。 発信力：感想を記載することができる。 配布された提出物で発信力を評価します。 継続力：求められたことを行うことができる。 配布された提出物で継続力を評価します。 規律性：レポートを期限までに提出できたかどうかで評価をします。	
			②	⑦		✓
			③	⑧		✓
			④	⑨		✓
			⑤	⑩		✓
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S評価：平常評価において9割以上の得点率 A評価：平常評価において8割以上の得点率	B評価：平常評価において7割以上の得点率 C評価：平常評価において6割以上の得点率

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション： 生徒指導、進路指導、 キャリア教育の概要を 学ぶ。	講義	生徒指導の概要を説明 できる。	予習：生徒指導、進路 指導、キャリア教育に ついて調べる。 復習：授業の内容を振 り返る。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	2軸3類4層構造： 2軸3類4層構造の特 徴を学ぶ。	講義	2軸3類4層構造につ いて説明できる。	予習：2軸3類4層構 造について調べる。 復習：授業の内容を振 り返る。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	チームによる生徒指 導： チームによる生徒指 導の特徴を学ぶ。	講義	チームによる生徒指 導について説明できる。	予習：チームによる生 徒指導について調べ る。 復習：授業の内容を振 り返る。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	いじめに関する生徒指 導： いじめに関する生徒指 導の特徴を学ぶ。	いじめに関する生徒指 導について説明でき る。	発表 講義	予習：いじめに関する 生徒指導について調べ る。 復習：授業の内容を振 り返る。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	虐待に関する生徒指 導： 虐待に関する生徒指 導の特徴を学ぶ。	発表 講義	虐待に関する生徒指 導について説明できる。	予習：虐待に関する生 徒指導について調べ る。 復習：授業の内容を振 り返る。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	自殺に関する生徒指 導： 自殺に関する生徒指 導の特徴を学ぶ。	発表 講義	自殺に関する生徒指 導について説明できる。	予習：自殺に関する生 徒指導について調べ る。 復習：授業の内容を振 り返る。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	不登校に関する生徒指 導： 不登校に関する生徒指 導の特徴を学ぶ。	発表 講義	不登校に関する生徒指 導について説明でき る。	予習：不登校に関する 生徒指導について調べ る。 復習：授業の内容を振 り返る。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	自閉スペクトラム症に 関する生徒指導： 自閉スペクトラム症に 関する生徒指導の特 徴を学ぶ。	発表 講義	自閉スペクトラム症に 関する生徒指導につ いて説明できる。	予習：自閉スペクトラ ム症に関する生徒指 導について調べる。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	欲求、意思決定： 様々な欲求と意思決定 の特徴について学ぶ。	講義	様々な欲求と意思決定 について理解できる。	予習：様々な欲求と意 思決定について調べ る。 復習：授業に関連する ことについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	中学校への進学： 中学校への進学の特徴 を学ぶ。	講義	中学校への進学の特徴 について理解できる。	予習：中学校への特徴 について調べる。 復習：授業に関連する ことについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	就職、転職、失業： 高等学校を卒業しての 就職の特徴、大学を卒 業しての就職の特徴、 転職、失業の特徴を学 ぶ。	講義	高等学校を卒業しての 就職の特徴、大学を卒 業しての就職の特徴、 転職、失業の特徴を理 解できる。	予習：就職、転職、失 業について調べる。 復習：授業に関連する ことについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	仕事と家庭： 仕事と家庭のバランス を学ぶ。	講義	仕事と家庭のバランス を理解できる。	予習：仕事と家庭につ いて調べる 復習：授業に関連する ことについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	生活に関係するお金： 収入や生活費など生活 に関係するお金を学 ぶ。	講義	収入や生活費など生活 に関係するお金を理解 できる。	予習：収入や生活費な ど生活に関係するお金 について調べる 復習：授業に関連する ことについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	進路指導、キャリア教 育における学校と家庭 の連携： 進路指導、キャリア教 育における学校と家庭 の連携を学ぶ。	講義	進路指導、キャリア教 育における学校と家庭 の連携を理解できる。	予習：進路指導、キャ リア教育における学校 と家庭の連携について 調べる。 復習：授業に関連する ことについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	キャリア教育と関係す る社会の問題： キャリア教育と関係す る社会の問題を学ぶ。	講義	キャリア教育と関係す る社会の問題を理解で きる。	予習：キャリア教育と 関係する社会の問題に ついて調べる 復習：授業に関連する ことについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力